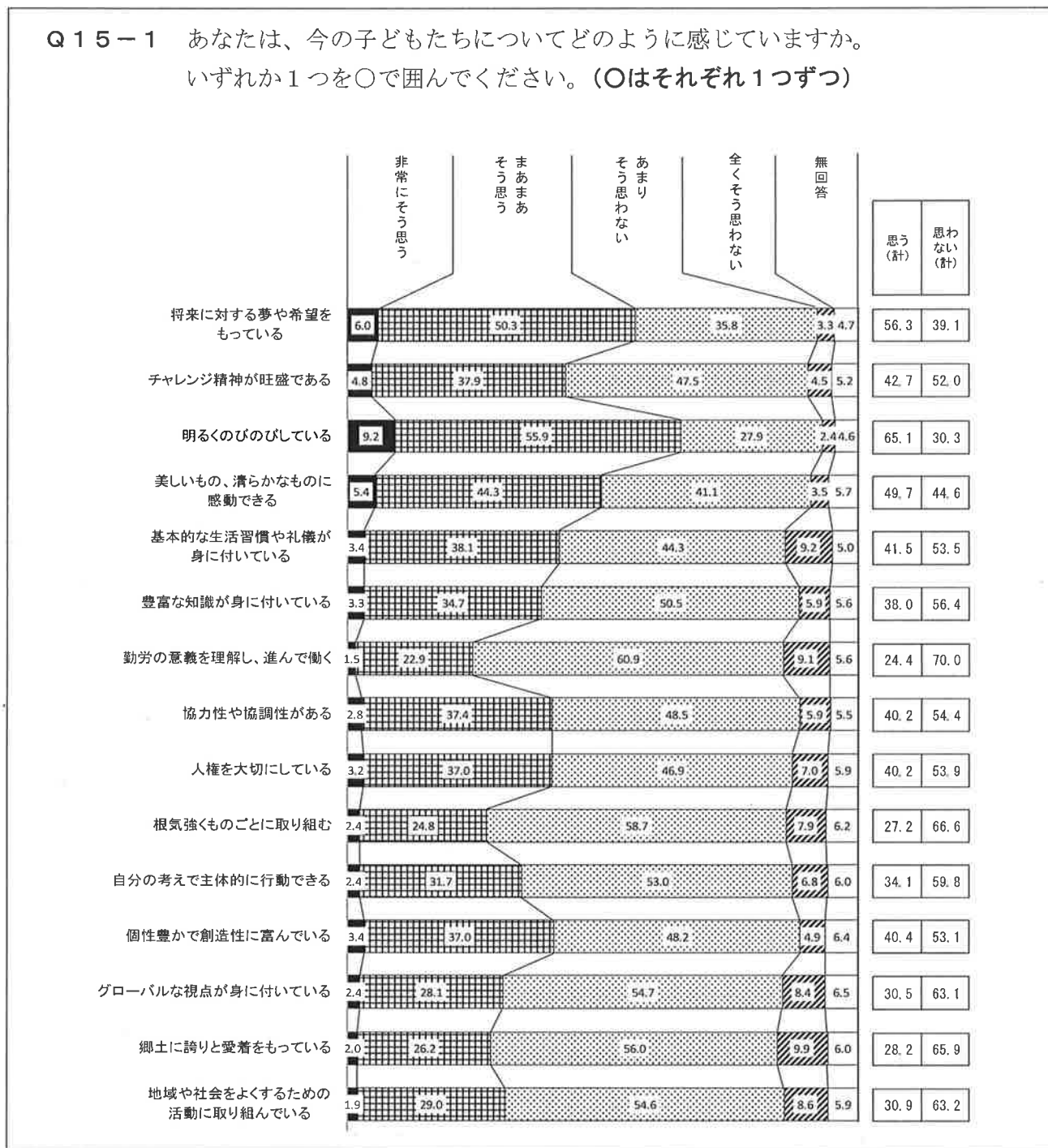


15. 山口県教育について

15-1. 今の子どもたちに対する印象

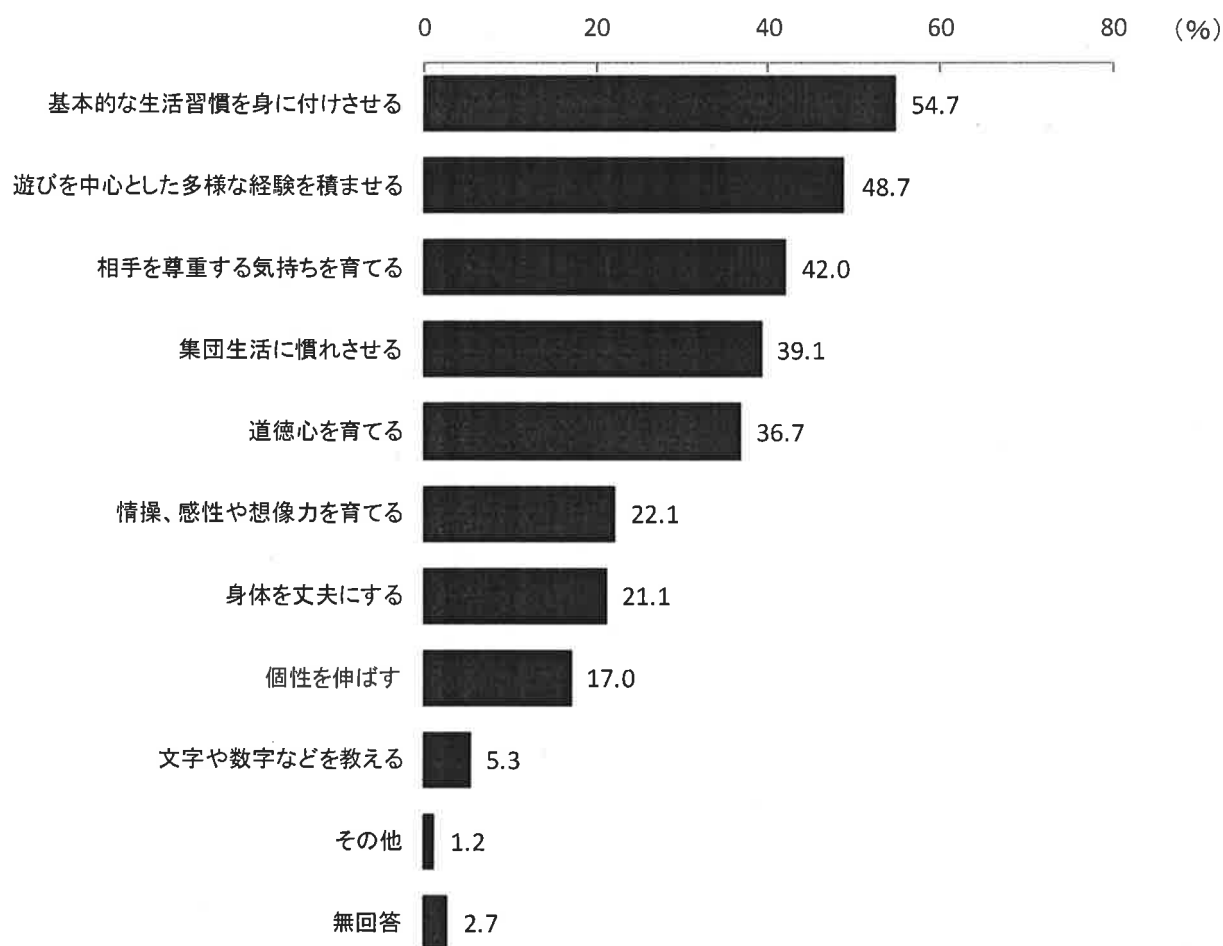


今の子どもたちへの感想について、「非常にそう思う」と「まあまあそう思う」を合わせた『思う(計)』の割合は、「明るくのびのびしている」が、65.1%と最も高く、次いで、「将来に対する夢や希望をもっている」(56.3%)、「美しいもの、清らかなものに感動できる」(49.7%)などで高くなっている。

一方、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた『思わない(計)』の割合は、「勤労の意義を理解し、進んで働く」が、70.0%と最も高く、次いで、「根気強くものごとに取り組む」(66.6%)、「郷土に誇りと愛着をもっている」(65.9%)などで高くなっている。

15-2. 幼稚園で力を入れたらよいと思うこと

Q15-2 あなたは、幼稚園（保育所・こども園）ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（〇は3つまで）

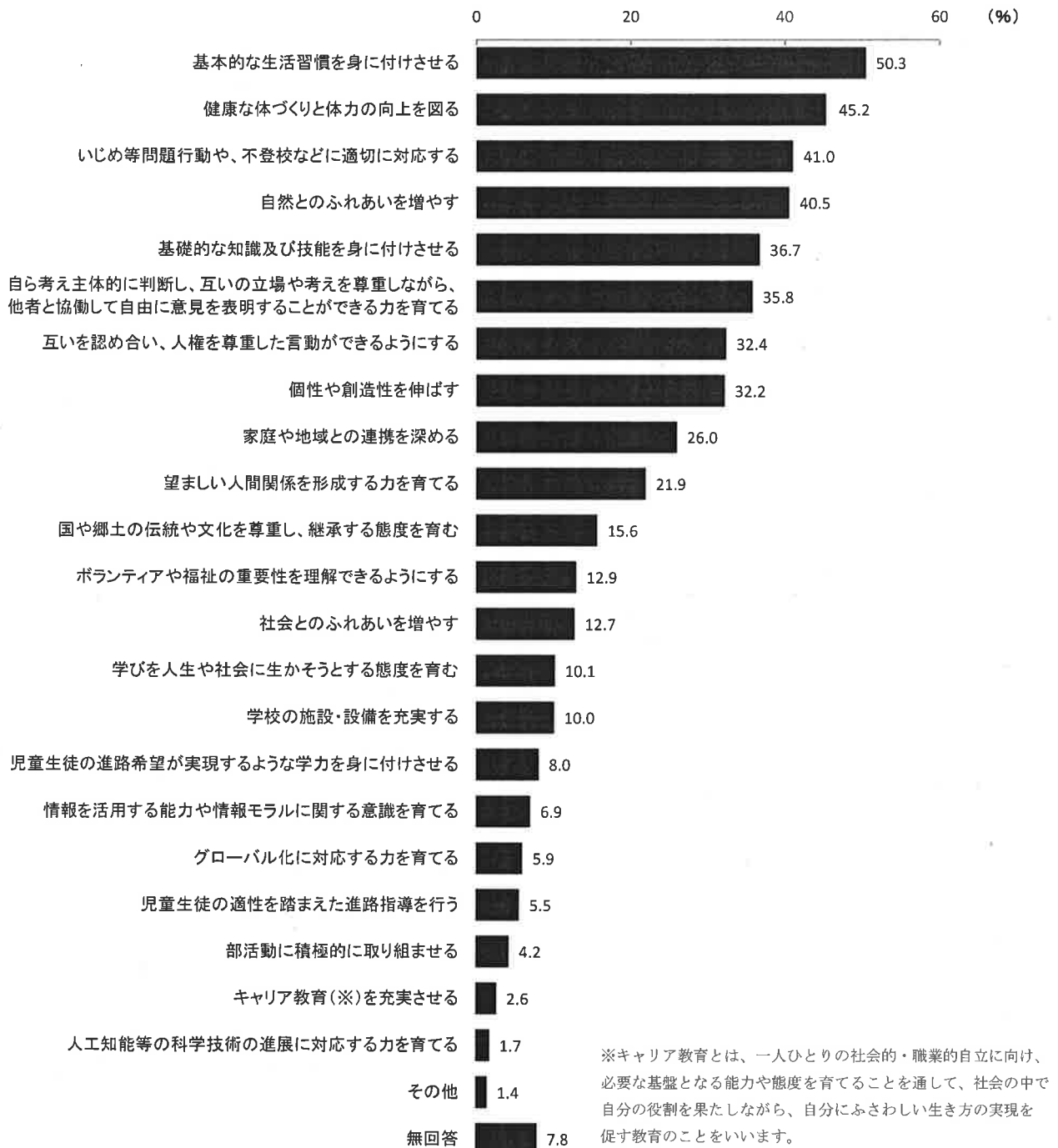


幼稚園で力を入れたらよいと思うことについて、「基本的な生活習慣を身に付けさせる」が 54.7%と最も高く、次いで「遊びを中心とした多様な経験を積ませる」(48.7%)、「相手を尊重する気持ちを育てる」(42.0%)、「集団生活に慣れさせる」(39.1%)の順となっている。

15-3. 小学校・中学校・高等学校の教育で力を入れたらよいと思うこと

Q15-3 あなたは、小学校・中学校・高等学校の教育ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。小学校・中学校・高等学校それぞれについて、お答えください。
(○はそれぞれ5つまで)

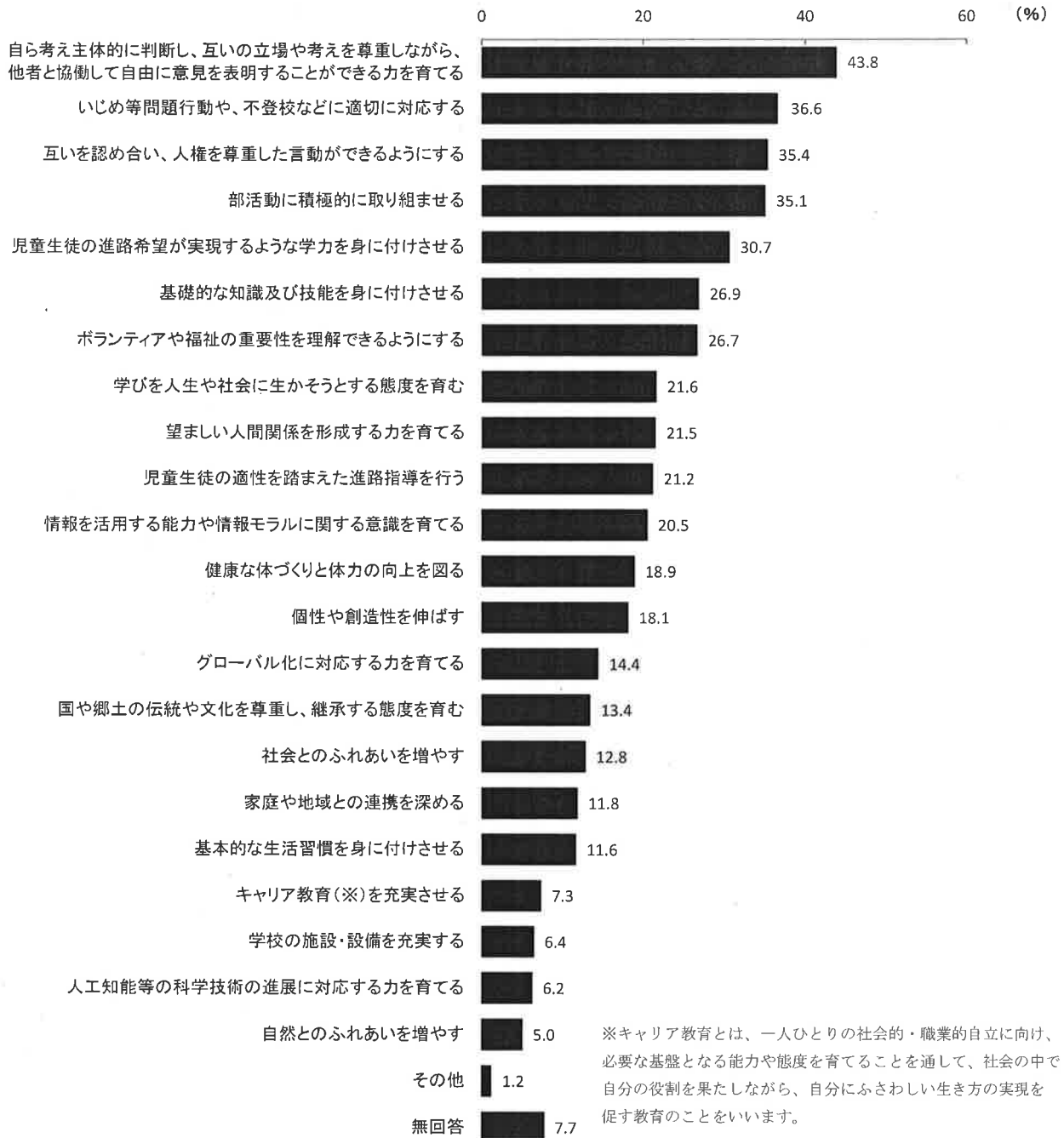
(1) 小学校



小学校の教育で力を入れたらよいと思うことについて、「基本的な生活習慣を身に付けさせる」が50.3%と最も高く、次いで「健康な体づくりと体力の向上を図る」(45.2%)、「いじめ等問題行動や、不登校などに適切に対応する」(41.0%)、「自然とのふれあいを増やす」(40.5%)の順となっている。

Q15-3 あなたは、小学校・中学校・高等学校の教育ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。小学校・中学校・高等学校それぞれについて、お答えください。
(〇はそれぞれ5つまで)

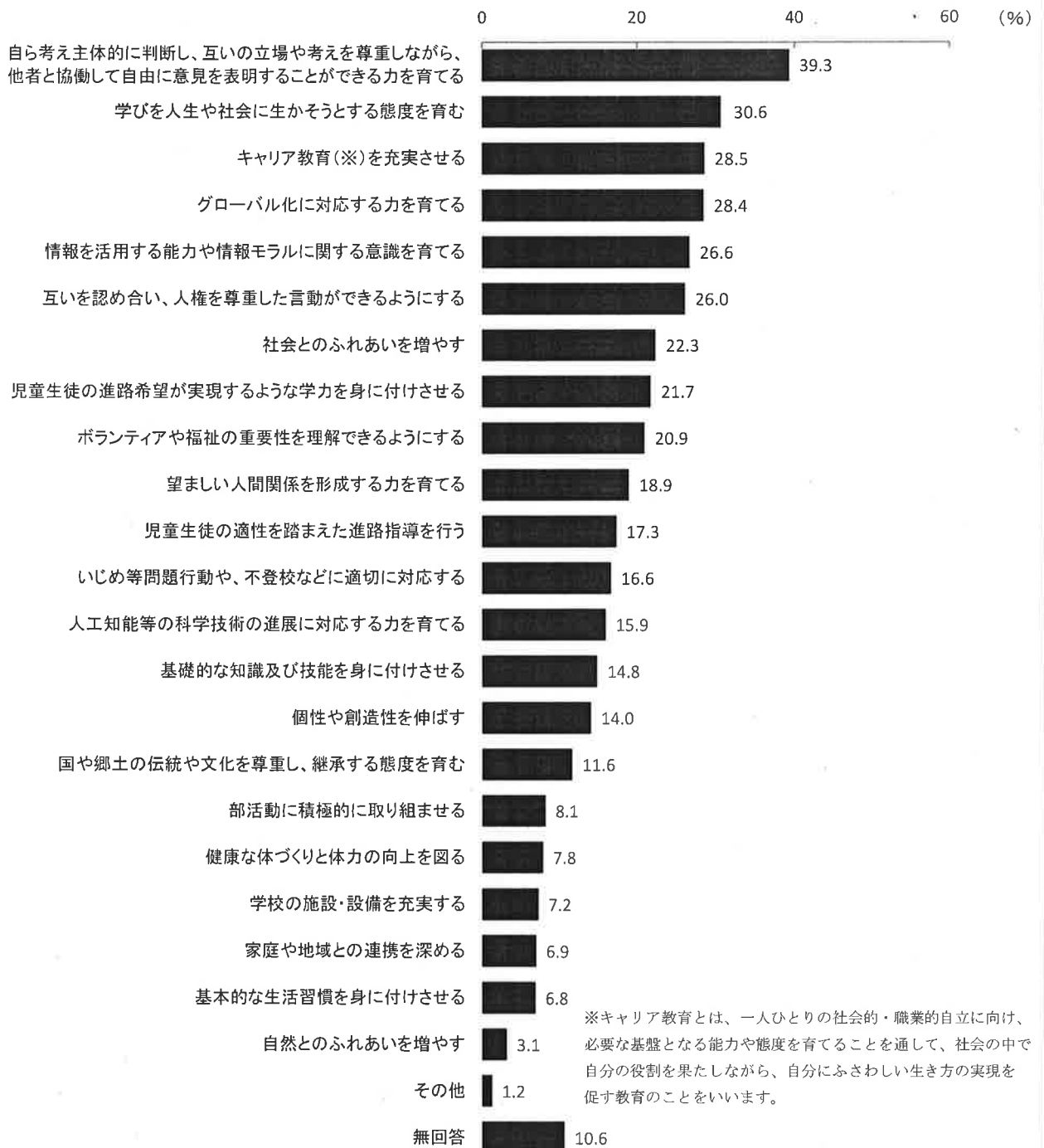
(2) 中学校



中学校の教育で力を入れたらよいと思うことについて、「自ら考え主体的に判断し、互いの立場や考えを尊重しながら、他者と協働して自由に意見を表明することができる力を育てる」が43.8%と最も高く、次いで「いじめ等問題行動や、不登校などに適切に対応する」(36.6%)、「互いを認め合い、人権を尊重した言動ができるようにする」(35.4%)、「部活動に積極的に取り組ませる」(35.1%)の順となっている。

Q15-3 あなたは、小学校・中学校・高等学校の教育ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。小学校・中学校・高等学校それぞれについて、お答えください。
(○はそれぞれ5つまで)

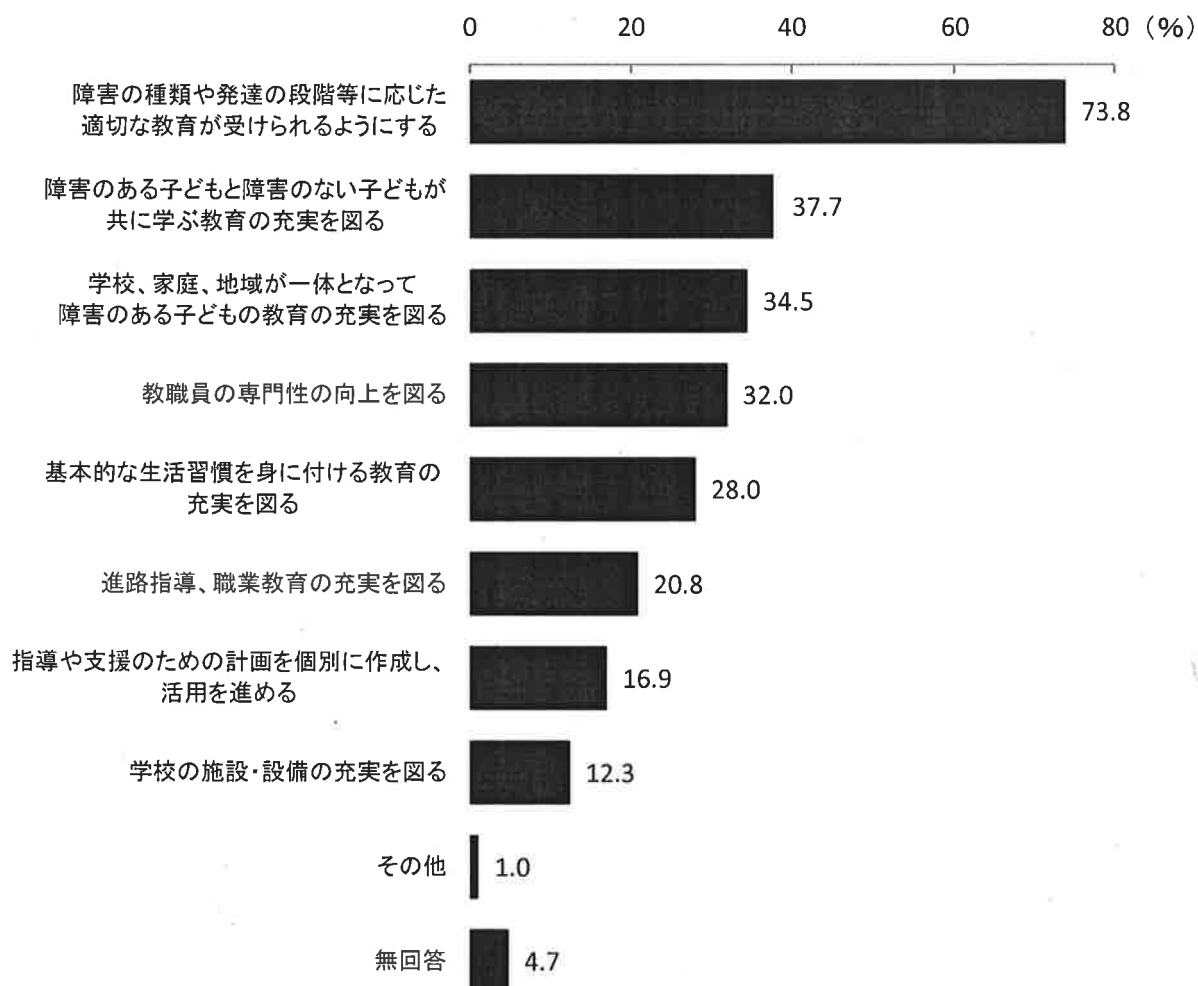
(3) 高等学校



高等学校の教育で力を入れたらよいと思うことについて、「自ら考え主体的に判断し、互いの立場や考えを尊重しながら、他者と協働して自由に意見を表明することができる力を育てる」が39.3%と最も高く、次いで「学びを人生や社会に生かそうとする態度を育む」(30.6%)、「キャリア教育を充実させる」(28.5%)、「グローバル化に対応する力を育てる」(28.4%)の順となっている。

15-4. 障害のある子どもの教育で力を入れたらよいと思うこと

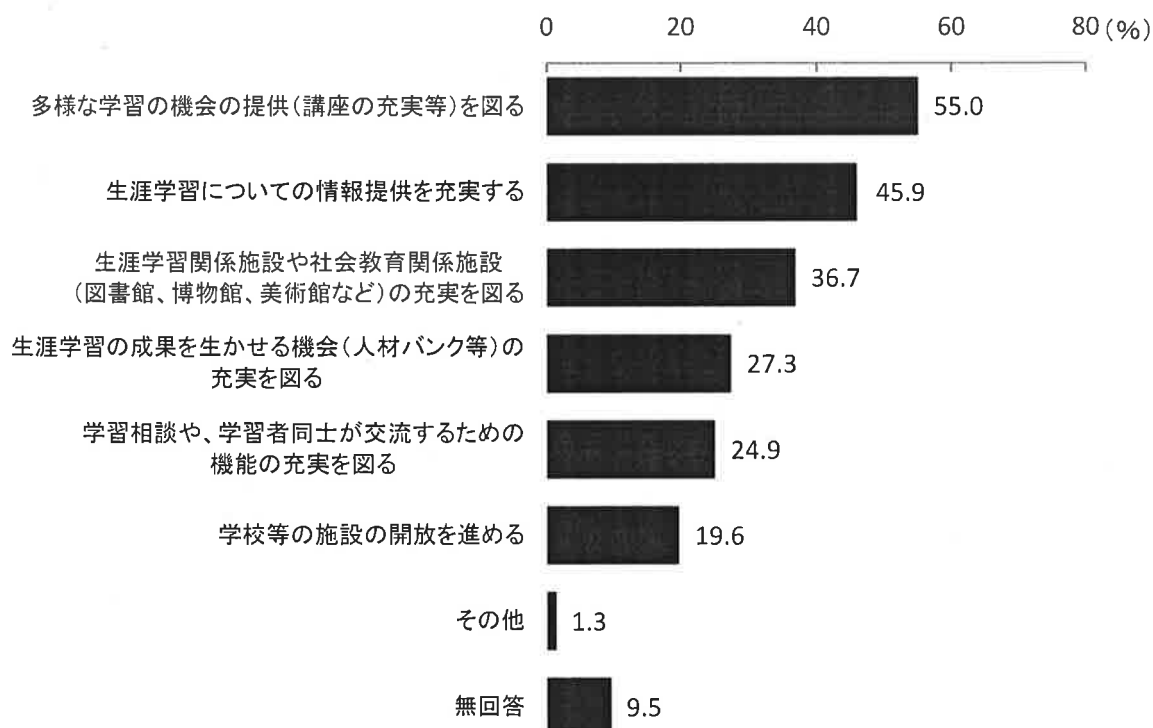
Q15-4 あなたは、障害のある子どもの教育ではどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。(〇は3つまで)



障害のある子どもの教育で力を入れたらよいと思うことについて、「障害の種類や発達の段階等に応じた適切な教育が受けられるようにする」が73.8%と最も高く、次いで「障害のある子どもと障害のない子どもが共に学ぶ教育の充実を図る」(37.7%)、「学校、家庭、地域が一体となって障害のある子どもの教育の充実を図る」(34.5%)、「教職員の専門性の向上を図る」(32.0%)の順となっている。

15-5. 生涯学習について

Q15-5 あなたは、生涯学習（※）をもっと盛んにしていくためには、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。（〇は3つまで）



※生涯学習とは、一人ひとりが自分の人生を豊かにするため、生涯のいろんな時期に、自分から進んで行う学習やスポーツ・文化活動、ボランティア活動、趣味などの様々な活動のことをいいます。

生涯学習で力を入れたらよいと思うことについて、「多様な学習の機会の提供（講座の充実等）を図る」が 55.0%と最も高く、次いで「生涯学習についての情報提供を充実する」（45.9%）、「生涯学習関係施設や社会教育関係施設（図書館、博物館、美術館など）の充実を図る」（36.7%）、「生涯学習の成果を生かせる機会（人材バンク等）の充実を図る」（27.3%）の順となっている。